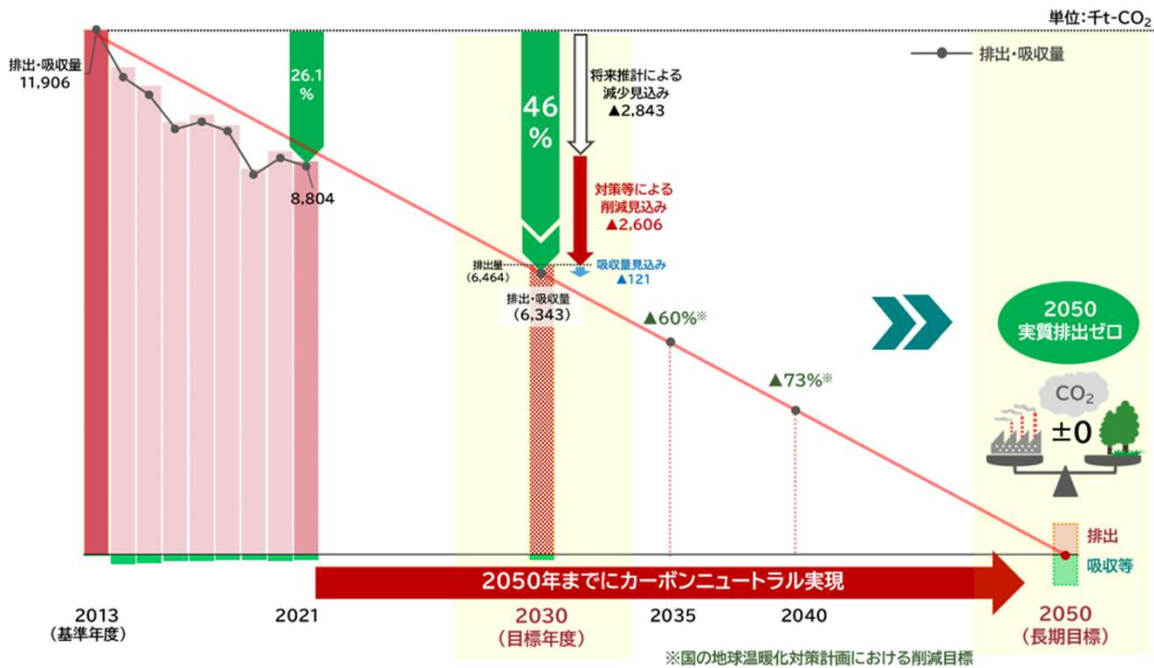


計画の基本的な考え方

温室効果ガスの削減を図る（緩和策）／ 気候変動の影響に備える（適応策）

- 本県が掲げる「**2050年までに二酸化炭素の排出を実質ゼロにする**」という目標における、令和12(2030)年度までの温室効果ガス削減に向けた取組みを取りまとめる。

図1 長期的な削減目標のイメージ



- 具体的には、**温室効果ガスの削減を図る「緩和策」**と**気候変動の影響に備える「適応策」**について、取り組みの着実な推進を図る。

図2 気候変動対策(緩和と適応)



出典：国立環境研究所 気候変動適応情報プラットフォーム

主な施策展開

施策展開	取組内容
1-2-1 太陽光エネルギーの最大限活用	① 太陽光発電の導入促進 ア) 住宅用太陽光発電の導入促進 ・新築 ZEH や自家消費型太陽光発電設備及び蓄電池の設置への費用補助を継続するほか、市町とも連携して、停電時の備えとなる分散型電源の蓄電池やZEH、HEMS等も含めたメリット等についての情報提供を行い、導入を促進する。
1-3-1 森林や藻場を生かした吸収源対策の推進	① 森林整備の推進 ・CO ₂ 吸収源拡大のため、間伐等の森林整備や保安林等の適切な管理・保全、森林整備の担い手の確保・育成に努めるとともに、里山森林資源の利活用を行う森林所有者の支援などにより、里山の整備を推進する。
1-4-1 次世代エネルギーの利活用	① 水素等次世代エネルギーの利用促進 イ) 水素等の利用拡大の検討 ・次世代エネルギーである水素をエネルギーとして動くモビリティや水素ステーション等、 水素利用の拡大 について検討する。
2-1-2 熱中症対策の推進	① 気候変動適応法に基づく熱中症対策の推進 ・熱中症による人の健康に係る被害の発生を防止するため、市町が指定する「 指定暑熱避難施設（クーリングシェルター） 」について、市町への情報提供や助言等を行い、さらに県内における設置が進むよう連携を図る。
2-2 各分野における気候変動適応策の推進	2-2-1 農林水産分野 2-2-2 水環境・水資源分野 2-2-3 自然生態系分野 2-2-4 自然災害分野 2-2-5 健康分野 2-2-6 産業・経済分野 2-2-7 県民生活分野 （農林水産分野） ・地球温暖化に対応した新品種・栽培技術の開発 ・海水温上昇などの海域環境に対応した増養殖技術の開発・普及 （自然災害分野） ・国、県、市町、地域の企業、住民などが協働して行う「流域治水」 （健康分野） ・熱中症対策ネットワーク会議による関係課及び企業・団体等との連携

主な指標（★は新規の指標）

施策項目	指標	単位	現況（R6年度）	目標（R12年度）
基本目標	温室効果ガス削減率	%	▲26.1（R3）	▲46

温室効果ガスの削減を図るための対策（緩和策）

施策項目	指標	単位	現況（R6年度）	目標（R12年度）
1-1-1	太陽光発電設備付き新築ZEH住宅の戸数	戸	996（R5）	1,700
1-2-1	県施策による太陽光発電システム設置容量	kW	6,154	7,200
1-3-1	森林整備面積（累計）	ha	3,986（R2～R6）	5,000（R8～R12）
1-3-1	★藻場造成面積（累計）	ha	4.9（R2～R6）	8（R8～R12）
1-4-1	FCV普及台数	台	33	66

気候変動の影響に備えるための対策（適応策）

施策項目	指標	単位	現況（R6年度）	目標（R12年度）
2-1-1	★気候変動適応に関するセミナー等の実施件数	件	7	12
2-1-2	★指定暑熱避難施設（クーリングシェルター）設置件数	件	369（R7.6）	500
2-2-1	★地球温暖化に対応した県オリジナル品種の普及面積	ha	8.7（R5）	25.8
2-2-4	★防災アプリ「香川県防災ナビ」のダウンロード件数及び 防災情報メールの登録件数	件	83,255	150,000

- 4 香川県循環型社会推進計画
(旧：香川県廃棄物処理計画)

香川県循環型社会推進計画（次期 香川県廃棄物処理計画）素案の概要

1 計画策定の趣旨

・環境への負荷ができる限り低減される循環型社会の形成をめざして、本県の廃棄物政策を総合的かつ計画的に推進するために策定する。

・循環型社会形成をより一層推進する観点から、計画名を「香川県廃棄物処理計画」から「香川県循環型社会推進計画」へ変更する。

・従来の「香川県廃棄物処理計画」に「プラスチック資源循環」や「食品ロス削減」に関する事項などを追加する。

2 計画の位置づけ・性格

- ・「香川県環境基本計画」の資源循環分野に関する個別計画
- ・廃棄物処理法第5条の5に基づく計画
- ・食品ロス削減推進法第12条に基づく計画

3 計画の期間

令和8(2026)年度から令和12(2030)年度までの5年間

4 基本目標

循環型社会の推進による持続可能な香川の実現

施策区分	施策の柱
大項目	中項目・小項目
1 循環型社会づくりの推進	1-1 3R(リデュース、リユース、リサイクル)の推進
	1-1-1 2R(リデュース、リユース)を意識した3Rの普及啓発・取組みの推進
	1-1-2 各種リサイクル制度の円滑な推進・拡充
	1-1-3 循環産業の育成
	1-2 プラスチック資源循環の推進
	1-2-1 事業者におけるプラスチック資源循環の推進
	1-2-2 県・市町等におけるプラスチック資源循環の推進
	1-3 食品ロス削減の推進
	1-3-1 教育や普及啓発の推進
	1-3-2 事業者における取組みの推進
2 廃棄物の適正処理の推進	2-1 廃棄物の適正処理の推進
	2-1-1 廃棄物処理施設の確保と維持管理
	2-1-2 監視指導体制の拡充・強化
	2-1-3 廃棄物の適正処理の推進
	2-1-4 豊島処分地維持管理等事業の推進
	2-2 不法投棄対策の推進
	2-2-1 不法投棄や野外焼却対策の強化
3 災害廃棄物処理対策の推進	3-1 災害廃棄物処理対策の推進
	3-1-1 大規模災害に備えた災害廃棄物処理体制の充実・強化

循環型社会づくりの推進に向けて

- ・環境への負荷ができる限り低減される「**循環型社会**」を形成するためには、大量生産・大量消費型かつワンウェイ型のライフスタイルから、循環を基調とした生活の豊かさと環境の保全を両立させたライフスタイルへの転換を図ることが必要である。
- ・3R（リデュース、リユース、リサイクル）の取組みを引き続き推進するとともに、近年課題となっている**プラスチック資源循環**や**食品ロスの削減**に取り組み、循環型社会の推進をめざす。

廃棄物の適正処理の推進に向けて

- ・廃棄物の適正処理を推進するためには、引き続き、廃棄物処理施設の整備促進や適切な維持管理、優良な処理業者の育成に取り組む必要がある。
- ・河川、海岸、山間等への不法投棄は、依然として後を絶たない状況にあり、不法投棄監視パトロールなどによる不適正処理の未然防止や早期発見に努める必要がある。

災害廃棄物処理対策の推進に向けて

- ・近年、全国各地で甚大な災害が発生し、その都度、災害廃棄物の迅速かつ適切な処理が課題となっているなか、本県においても、訓練の実施や計画・マニュアルの見直し等、**災害廃棄物処理体制の充実・強化**に努める。

主な施策展開

施策展開	取組内容
1-1-1 2R(リデュース、リユース)を意識した3Rの普及啓発・取組みの推進	i 3Rの普及啓発・環境学習の推進 家庭や事業所から排出されるごみの減量化やリサイクルの推進を図るため、県民や事業者に対して、出前講座等の機会や広報誌・HPにより、3Rに関する先進的な取組事例などを情報提供するとともに、詰め替え商品・簡易包装商品等の購入によるごみの削減、リサイクル製品の購入など、環境にやさしいライフスタイルへの転換を呼びかける。
1-2-2 県・市町等におけるプラスチック資源循環の推進	i 県・市町における資源循環の促進 プラスチック資源循環促進法に基づくプラスチック使用製品廃棄物の分別収集や再商品化に適切に対応し、リサイクル率の向上が図られるよう、県と市町で構成する連絡会において、広域での分別収集体制などについて検討を行う等、市町におけるプラスチック資源循環を促進する。
1-3-2 事業者における取組みの推進	i 事業者の取組みに対する支援 『かがわ食品ロス削減協力店』の登録店と連携したキャンペーン等を実施する。 また、食品関連事業者の取組みについてのセミナーや情報交換会を開催し、事業者相互の交流の場を設けるなど、効果的な取組みや先進的な事例を共有することで事業者の積極的な取組みを促進する。

主な施策展開

施策展開		取組内容
2-2-1 不法投棄や野外焼却対策の強化	ii 監視、通報体制の充実	不法投棄の巡回監視をを行うとともに、ヘリコプターによる上空からのパトロールや夜間・休日のパトロールを実施し、 不適正処理の未然防止や早期発見 に努める。
3-1-1 大規模災害に備えた災害廃棄物処理体制の充実・強化	ii 災害廃棄物処理体制の強化	香川県災害廃棄物処理計画や香川県災害廃棄物処理行動マニュアルが、より実効性の高いものとなるよう、 災害廃棄物処理広域訓練 で明らかになった課題や被災自治体の取組状況を踏まえた見直しを行う。

主な指標（★は新規の指標）

施策項目	指標	単位	現況（R6年度）	目標（R12年度）
基本目標	一般廃棄物の最終処分量	万t	2.4（R5）	2.2
基本目標	産業廃棄物の最終処分量	万t	12.4（R5）	10.1

循環型社会の推進

施策項目	指標	単位	現況（R6年度）	目標（R12年度）
1-1-1	★3Rの推進に積極的に取り組んでいると答えた人の割合	%	41.1（R7.6）	56.0
1-1-1	一般廃棄物／産業廃棄物の総排出量	万t	28.6／248.3（R5）	26.0／247.5
1-1-1	一般廃棄物／産業廃棄物のリサイクル率	%	18.8／70.8（R5）	24.0／72.4
1-3-1	★食品ロスの発生量	t	25,476（R5）	22,200
1-3-1	★食品ロスの一人一日当たり発生量	g	75.4（R5）	68

廃棄物の適正処理の推進

施策項目	指標	単位	現況（R6年度）	目標（R12年度）
2-1-2	廃棄物不適正処理（不法投棄以外）に係る通報を踏まえた対応件数	件	92	69
2-2-1	廃棄物不適正処理（不法投棄）に係る通報を踏まえた対応件数	件	35	17

災害廃棄物処理対策の推進

施策項目	指標	単位	現況（R6年度）	目標（R12年度）
3-1-1	★災害廃棄物処理に係る訓練の実施回数	回	3	年2回以上実施